

吉川の風

東広島市立吉川小学校
令和7年1月27日
No.22 校長 沖 秀治

大きくなったね

先週の木曜日に1年生が保育所を訪れ、来年度の新入生である青組さんと交流しました。園庭ではこおりおに、室内ではかるたや福笑い、コマ回し、羽根つきなど、お正月にちなんだ遊びをして楽しみました。



青組さんと一緒に遊んでいる姿はまだまだ子ども、元気いっぱい、笑顔いっぱいでも微笑ましかったです。一方、青組さんの説明をしっかり聞く姿や、時折見せてくれた、青組さんを気遣い、青組さんのペースに合わせて行動する姿から、1年間の成長を感じました。心も体も大きくなった1年生。これからも「なりたい自分になる」ために、みんなで仲良く歩んでほしいと思います。

虹の向こうに

雨があがったよ
お日さまが出てきたよ
青い空の向こうには
虹がかかったよ

探しに行こう
僕らの夢を
虹の向こうに
何があるんだろう

手と手をつなげば
元気が出るのさ
魔法みたいだね
どこでも行けるさ

この指にとまれ
出発だぞ 集まれ
つないだ手と手に伝わるよ
あったかいぽっかぽかのお日さまと
同じにおいがする

雨があがったよ
お日さまが出てきたよ
青い空の向こうには
虹がかかったよ
虹がかかったよ



米袋がバックに変身(^ ^)/

5年生は、総合的な学習の時間にアップサイクルの学習をしています。アップサイクルとは「本来であれば捨てるものを、別の新しい製品にアップグレードして生まれ変わらせること」。素材をそのままの形で生かすため、環境への負荷を抑えられる地球に優しい取組です。今回は、「アオイチキュウへ」さんのご指導の下、米袋でバックを作ることに挑戦しました。お米を入れる袋なので想像以上に丈夫で、切ったり折ったりするのに一苦労。

「疲れたあ」「かたすぎる」等々、弱音がポロリ。それでも、6時間目が終わるまでには、みんな何とか完成させることができました。

アイデアいっぱいの5年生、今度は何を何に生まれ変わらせるのでしょうか。今後の展開が楽しみです。



～2月に誕生日を迎える児童を紹介します～

2月に誕生日を迎える児童に、次の内容でインタビューをしました。



- ① 好きな飲み物 ② 好きな給食メニュー ③ 将来の夢 ④ お家の方へ一言

1年生 小川 湊士さん

- ① サイダー
ジュジュがおいしいから
- ② バターパン
バターがおいしいから
- ③ サッカー選手
- ④ 休みのときにアクスとかに連れて行って来てくれてありがとう。

1年生 平延 楓さん

- ① にんじんジュース
にんじんが大好きだから
- ② スパゲティ
いろんな味があっておいしいから
- ③ ドーナツ屋さんか、何でも食べられるレストランを開く
- ④ 吉川小学校に行かせてくれてありがとう。

1年生 酒井 花菜さん

- ① オレンジジュース
おいしいから
- ② ウィナーのケチャップ いため
ウィナーが大好きだから
- ③ フラダンスの先生かケーキ屋さん
- ④ 産んでくれてありがとう。

2年生 藏尾 奈穂さん

- ① コーラ
おいしいから
- ② コップパン
パンがおいしいから
- ③ 図工の先生
- ④ 育ててくれてありがとう。

5年生 土屋 暁憲さん

- ① バニラシェーク
甘くておいしいから
- ② カレー
おいしいから
- ③ サッカー選手 (V・ファーレン長崎)
- ④ 今まで育ててくれてありがとう。

5年生 結城 青葉さん

- ① ジンジャーエール
コーラに比べておいしいから
- ② わかめご飯
塩っぽくておいしいから
- ③ 今、考え中です
- ④ もっと勉強をがんばってできることを増やします。